

第1学年 国語科

1 年間学習計画

学期	月	単元	内容	教科書・教材等
前期	4	言葉に出会うために	野原はうたう/声を届ける・書き留める・言葉を調べる/続けてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語1」(光村図書) ・「漢字ノート」(新学社) ・「よくわかる国語の学習1」(明治図書) ・「新国語便覧」(秀学社) ・「中学書写」(教育出版)
	5	1 学びをひらく	シンシユン/「聞く」情報を的確に聞き取る/情報整理レッスン 比較・分類/情報を整理して書こう わかりやすく説明する/漢字1/漢字に親しもう1	
	6	2 新しい視点で 情報社会を生きる	ダイコンは大きな根?/ちょっと立ち止まって/思考のレッスン1/話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する/漢字に親しもう2/文法への扉1 情報を集めよう/情報を読み取ろう/情報を引用しよう	
	7	3 言葉に立ち止まる 読書生活を豊かに	詩の世界/比喩で広がる言葉の世界/言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を目ざして/言葉1 読書を楽しむ/本の中の中学生	
	9	4 心の動き	大人になれなかった弟たちに……/星の花が降るころに/聞き上手になろう 質問で話を引き出す/項目を立てて書こう 案内文を書く [推敲] 読み手の立場に立つ/言葉2/漢字2	
	10	5 筋道を立てて	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ/思考のレッスン2 原因と結果/根拠を示して説明しよう/漢字に親しもう3	
後期	11	6 いにしえの心にふれる	[話し合い] 話し合いの展開を捉える/話題や展開を捉えて話し合おう/音読を楽しもう 大阿蘇 音読を楽しもう いろは歌/古典の世界/蓬萊の玉の枝-「竹取物語」から/今に切る言葉	
	12	7 価値を見いだす 考える人になろう	「不便」の価値を見つめなおす/助言を自分の文章に生かそう/漢字に親しもう4/文法への扉2 君たちはどう生きるか/たのしい制約/本の世界を広げよう	
	1	8 自分を見つめる	少年の日の思い出/漢字に親しもう5/文法への扉3/随筆二編/構成や描写を工夫して書こう/言葉3/一年間の学びを振り返ろう/漢字3	
	2	文法・漢字・振り返り	漢字に親しもう6/さくらの はなびら 文法1 言葉の単位/文法2 文の組み立て/文法3 単語の分類	
	3			

2 観点別評価・評定・具体的な手立て

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・漢字コンテスト ・授業プリント 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・作文 ・スピーチ ・聞き取りテスト ・授業プリント ・ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート等に記述した振り返り ・発言など授業態度 ・ノート
評価規準例	<ul style="list-style-type: none"> ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。(言葉の特徴や使い方に関する事項) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。(読むこと) 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対して粘り強く考え、自分の意見を表現しようとしている。 ・学習を振り返り、課題を見つけ改善しようとしている。
具体的な手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の新出漢字や漢字トレーニング、漢字コンテストに出題された漢字を、読み書きできるようにする。 ・教科書を読んだり、先生の話の聞いたりして語句を増やし、文章の中で使っていく。 ・古文、漢文のきまりや読み方を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・板書をノートに写す。 ・学習のポイントをおさえ、課題に即して表現(書く・話すなど)する。 ・積み立てシートを解き、単元の内容を復習する。 ・家庭学習では、その日学習した内容の要点をノートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で達成できたことと課題を認識し、理解できるまで考えたり質問したりする。 ・課題に対して粘り強く考え、自分の考えを表現できるようにする。 ・単元の終わりに積極的に取り組んだことやこれまでの学習をどう生かし今後どう繋げるかを考え振り返る。

3 アドバイス

<p>(1) 授業中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をしない。(教科書、ノート、国語ファイル、資料集など) ・板書を写す。(メモ欄にメモを取る) ・先生の話を中心して聞く。「聞く時間」と「書く・読む時間」を切り替える) <p>(2) 家庭学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字トレーニングや新出漢字をノートに復習する。 (熟語や文にして覚えると◎教科書の巻末にある新出漢字欄を見ること) ・授業で学習した段落や場면을要約してノートに書く。 ・小テストや定期考査に向けて、計画的に学習する。 <p>★わからないことはそのままにせず質問しましょう★</p>
--